

イスタ・ビエンナーレ  
サイエンス・アートの饗宴 **3**

# [ 量子観想 ]

2019年2月25日[月]~3月2日[土]

11:30~19:30 最終日は16:30まで  
オープニングレセプション 2月25日[月]17:00~  
ギャラリートーク 2月25日[月]18:00~

イスタとは、本展示を主催する NPO 法人：科学芸術学際研究所の英語名の省略形「ISTA」をカタカナで表記したものです。埼玉県朝霞市に本部を置き、科学・芸術・遊びという人間の文化の3要素を互いに橋渡しするような活動をしています。一方、「サイエンス・アート」という言葉は、科学者と芸術家が協力して制作する作品、あるいはサイエンスマインド（科学する心）に基づいて制作される作品を意味します。イスタは、4年前の2015年3月に、いりや画廊で同様の表題の展示をおこないました。今回は、その第3回です。

上記の副題「量子観想」という言葉は、近代の科学的な成果である「量子力学」と、アーティストの行為を暗示する「観想」（想念を直視する）を組み合わせたものです。

今回の出展者は、イスタの会員、およびイスタの趣旨に賛同する非会員からなっています。

イスタ理事長 高木 隆司

出品作家 (50音順)

石原正三

大内公公

奥田ナオト

かみむらみどり

柴田美千里

高木隆司・山岡久俊

竹田辰興

前川 淳

水越のぶまさ

宮崎桂一

吉川信雄

